相川口、内ヶ巻駅停車場線開さく着々進行

……田麦山から内ヶ巻駅まで二十分……

前にも知らせたとおり、町道相川口、内ヶ巻線開さく工事は積雪を前にして、請負者植木組、地元部落民協力一体となつて鋭意工事を急ぎ来春完工を期して懸命に努力している。

この工事の経済効果

田麦山から越後川口駅までは歩いて約一時間要するところ、この道路により内ヶ巻駅に通ずると約二十分で到着することになる。現在小高、向山方面は県道小高内ヶ巻停車場線により内ヶ巻駅に通じているが、この路線の経済効果から（現在は石油開発産業道路として存置）県道として存置される将来性が少ない。その場合の代替道路としての効用も高く、この外この地方の産業物資の搬出の便は誠にはかり知れないものがある。

合併道路といわれる理由

町村合併の目的は町村の規模を適正化して、その組織及び運営を合理的なものとし、人情のもろさにつけ込む悪徳行為も犯罪のうちに入る。

医業の進歩と病苦の強さが襲走するように警察権が及ばない憾々の手口でせめよせてくる。私達はこの様なことから身を守るには自分自身の自覚より外にない。火を見たら火事と思い式の考え方も余り人を信頼しなすぎる事にもなるが、或る程度の警戒心を持つ必要がある。

この様な事はこうなつていくという事のあれこれを発表して皆様の幸福を守る一助ともなれば。

工事費

起点は県道田麦山、越後川口停車場線の相川口横平地内から分岐、飯山線を踏切り線路の左側を添つて内ヶ巻駅に通ずる道路である。この間の延長四五〇米、巾員三・六米で総事業費約四六〇万円が予定され、これに対して国から六〇万円の補助金に二〇〇万円の起債が予想されている。

十一月三日川口中学校と田麦山中学校のニケ所で開かれた文化祭は晴天にめぐまれあかも川口町の姿を象徴するかの如くすみきつた秋空のもとに、にぎやかに幕が明けられた。いろ〳〵のことに町中のうでくらべと云う感じがした農産物品評会は農家のうでくらべからなんでも展の複数物うでくらべまで種々様々でうでくらべまで種々様々で午後には店じまいをする盛況であつた。各種うでくらべの一等は次の通りである。

大豆	星野　卓司	
米	岡村　清治	
米	佐藤富一郎	
白菜	森山　大	
大根	井浦　幸一	
人参	江島　藤作	
大根	真島　藤作	
柿	墨野辰太郎	
柿	佐藤　文治	
団体賞	森山　福松	
写真展	関　松五郎	
笑顔	山田　清作	
中林　陽一	中新田農研	

等であり、長岡ドレスメーカー主催の婦人服装展や婦人一般の生花はこの文化祭に一キク点で向上発展しつゝあることが時に見立つていた。今后町として毎年この行事を続けてゆくことは非常に有意義なのではないか、これによる技術の向上の努力と団結が町の発展に直結していることを考えるならば。

文化祭のもよう

学校が二二回休校して居りました伊藤所の伊藤先生、小千谷病院竹村先生に予防方法を伺つてみました。

一、先ず述べました予防の第一歩を励行する。

二、他よりの伝染を防ぐ為マスクをかけること。

三、窪つたと自覚したら安静にする。

四、患者にマスクを掛けさせる。

五、早期治療。

又この外に平素皮膚を丈夫にする為に冷水マサツ、乾布マサツ等も気温の変動に強い抵抗力を保つことが出来ます。

風邪薬をひもで結びます。

流行性感冒について

風邪は万病の元と云われておりますが、最近はなーんだ風邪位と軽るくみている人が多いのですが流行性感冒といつて伝染するもので御注意。

一、鼻水が出てノドや頭や筋肉、関節まで痛くなります。他の病気があるとか肺炎、気管支炎、中耳炎、腎臓症等を併発する事があり軽いと思つても早期診療が必要です。

二、この感冒の病源体はウヰルスの為めに予防注射をしても効果がないといわれるゆかしさと過去の歴史が振り返られ、更に午后からの部落青年団や郷土民謡保存会の行つた演芸会は非常な人気をよび、今后の指導となる点が数多く得られた。

すべての行事が翌年あらゆる

文化祭のもよう

十一月三日川口中学校と田麦山中学校のニケ所で開かれた文化祭は晴天にめぐまれあかも川口町の姿を象徴するかの如くすみきつた秋空のもとに、にぎやかに幕が明けられたいろ〳〵のことに町中のうでくらべと云う感じがした農産物品評会は農家のうでくらべからなんでも展の複数物うでくらべまで種々様々でうでくらべまで種々様々で午后には店じまいをする盛況であつた。各種うでくらべの一等は次の通りである。

大豆	星野　卓司	
米	岡村　清治	
米	佐藤富一郎	
白菜	森山　大	
大根	井浦　幸一	
人参	江島　藤作	
大根	真島　藤作	
柿	墨野辰太郎	
柿	佐藤　文治	
団体賞	森山　福松	
写真展	関　松五郎	
笑顔	山田　清作	
中林　陽一	中新田農研	

等であり、長岡ドレスメーカー主催の婦人服装展や婦人一般の生花はこの文化祭に一キク点で向上発展しつゝあることが時に見立つていた。今后町として毎年この行事を続けてゆくことは非常に有意義なのではないか、これによる技術の向上の努力と団結が町の発展に直結していることを考えるならば。

流行性感冒について

風邪は万病の元と云われておりますが、最近はなーんだ風邪位と軽るくみている人が多いのですが流行性感冒といつて伝染するもので御注意。

一、先ず述べました予防の第一歩を励行する。

二、他よりの伝染を防ぐ為マスクをかけること。

三、窪つたと自覚したら安静にする。

四、患者にマスクを掛けさせる。

五、早期治療。

又この外に平素皮膚を丈夫にする為に冷水マサツ、乾布マサツ等も気温の変動に強い抵抗力を保つことが出来ます。

風邪薬をひもで結びます。

一、いろ〳〵の病源体はウヰルスの為めに予防注射をしても効果がないといわれるゆかしさと過去の歴史が振り返られ、更に午后からの部落青年団や郷土民謡保存会の行つた演芸会は非常な人気をよび、今后の指導となる点が数多く得られた。

青協卓球大会

立正交成会チーム優勝

秋季青年大会を兼ねて行われた青年協議会卓球大会は十一月十日川口中学校で挙行した午前中に今年度の反省会を行い活発な意見をたゝかわせ。午后十チームの参加によつて卓球大会を行つた。各人の実力が同レベルであるため、日没まで熱戦が続けられた。

一位　立正交成会チーム

二位　武道館チーム

三位　田麦山チーム

学校統合話合進められる

前から話が始められていた三学校統合計画は十一月二十四日に役場会議室で教育委員会町議会部落審議員の合同会議を開きこの計画に対し全員で賛成し実行への前進を開始した。

約二十人の設立委員によつて約三ケ月研究されて来たものを会員は約四〇〇人で会長には三回生の桜井文夫君が選ばれた。尚中学校の創立十周年記念にどん〳〵約四万円を寄贈した。これは会員の賛同金によつて購入したものである。

自衛官志願案内

採用予定人員

二等陸士　一〇、〇〇〇名

二等海士　三〇〇名

二等空士　七〇〇名

採用日　三月末より逐次

応募資格

昭和三十三年三月一日現在に満十八才から二十五才までの中学校卒業程度の学力を有する日本人男子

受付期間

十二月二十日から十二月二十日まで

志願手続き

川口町役場総務課でお尋ね下さい

試験

一月三日から一月三十日まで

その他

くわしいことは役場の総務課へ聞えて下さい。

◎年賀スタンプ図案募集

毎年好評の、年賀スタンプは今年は特に町制施行を記念して、広く一般町民から募集することになりました。郵土色に富んだセンスのある作品を郵便局ではお待ちしています。

応募先　川口郵便局

締切　十二月五日

大きさ　官製はがき若しくは同程度の白紙

入選　一名

準入選　二名

佳作　若干名

発表　十二月六日　局前に掲示

入選者には七日以降局でそれ〳〵賞品を贈ります。くわしいことは局へお尋ねください。

◎年賀郵便の特別取扱

元日が過ぎてから年賀状を取ることは、まことに不愉快のことですがそれは受取られる方に対して失礼にあたることです。これを防ぐには先ず特別取扱期間　十二月十五日から二十八日まで　中にお出しになることです。できれば二十五日頃までに出せば絶対安心かと思います。

又、贈答用の小包も遅くも二十四日までにお出し下さい。

◎田麦山局のサービス

今年は田麦山簡易郵便局の窓口にも親展（川口局）のものと同じタンプを備えつけて、同地区の皆さんにもサービスすることになりました。どしどし御利用下さい。

田麦山中学校同窓会発足す

かねがね計画されていた田麦山中学校の同窓会は、十月十七日設立総会を開き発足しました。

私たちがとつ組んだ味噌造りの改善

昭和三十年十一月、私達二十二名は、中新田生活改善クループとして発足しました。

普及員の方から来ていたいたりして、月々定例会を持ち、各自改善したい点などを話合いました。合所の改善等金のかゝるいとは、色々と困難が伴うので、まず自分達で生産している食生活の改善に目を向けました。中でも毎日

から分岐、飯山線を踏切り線

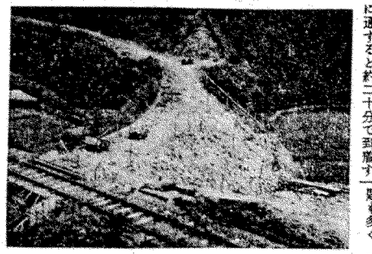
定せられたのである。

もともとこの道は飯山線が当時から田麦山住民及び西川口から強く要望された懸案の道路であつたが、工費が多額であるため財政的、その他の理由により現在まで実現をみることができなかつた。今回の合併により田麦山地区と内ヶ巻駅を最短距離において結び、この地区住民の利便向上に役立つ重要性が国及び県の認めるところとなつたものである。

工事費

起点は県道田麦山、越後川口停車場線の相川口横平地内から分岐、飯山線を踏切り線路の左側を添つて内ヶ巻駅に通ずる道路である。この間の延長四五〇米、巾員三・六米で総事業費約四六〇万円が予定され、これに対して国から六〇万円の補助金に二〇〇万円の起債が予想されている。

本道路は田麦山との合併によりこの事項に認



ることになる。現在小高、向山方面は県道小高内ヶ巻停車場線により内ヶ巻駅に通じているが、この路線の経済効果から（現在は石油開発産業道路として存置）県道として存置される将来性が少ない。その場合の代替道路としての効用も高く、この外この地方の産業物資の搬出の便は誠にはかり知れないものがある。

合併道路といわれる理由

町村合併の目的は町村の規模を適正化して、その組織及び運営を合理的なものとし、人情のもろさにつけ込む悪徳行為も犯罪のうちに入る。

医業の進歩と病苦の強さが襲走するように警察権が及ばない憾々の手口でせめよせてくる。私達はこの様なことから身を守るには自分自身の自覚より外にない。火を見たら火事と思い式の考え方も余り人を信頼しなすぎる事にもなるが、或る程度の警戒心を持つ必要がある。

この様な事はこうなつていくという事のあれこれを発表して皆様の幸福を守る一助ともなれば。

工事費

起点は県道田麦山、越後川口停車場線の相川口横平地内から分岐、飯山線を踏切り線路の左側を添つて内ヶ巻駅に通ずる道路である。この間の延長四五〇米、巾員三・六米で総事業費約四六〇万円が予定され、これに対して国から六〇万円の補助金に二〇〇万円の起債が予想されている。

本道路は田麦山との合併によりこの事項に認定せられたのである。

もともとこの道は飯山線が当時から田麦山住民及び西川口から強く要望された懸案の道路であつたが、工費が多額であるため財政的、その他の理由により現在まで実現をみることができなかつた。今回の合併により田麦山地区と内ヶ巻駅を最短距離において結び、この地区住民の利便向上に役立つ重要性が国及び県の認めるところとなつたものである